

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	文化振興事業		担当部署	市民環境部 文化交流推進課		
総合計画体系			根拠法令計画など	鳴門市文化のまちづくり基本計画		
基本政策(大項目)	3	心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	事業期間	開始	昭和	46年度
政策(中項目)	2	自己表現都市なると			終期	未定
(小項目)		文化振興(①文化・芸術)				
施策	4	暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進				
基本事業	1	市民が参加・体験する機会づくり				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門市民						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民が文化・芸術に接し、発表することのできる機会の拡充や、文化の掘り起こしにより、多くの人が文化・芸術を通じて交流し、もってにぎわいづくりを推進する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	単位
		文化ボランティア団体数	27	27	28	28	29	団体

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	鳴門市芸術祭として、5月に文化展、10月に市展、11月に芸能祭を開催し、3月に市民文芸を発刊した。また、鳴門市文化協会加盟団体の活動内容やゆみをまとめた「鳴門市文化協会40周年記念誌」を作成し、文化協会の活動を広く周知し、新規会員増加など文化団体の活性化につなげた。そのほか、文化活動の活性化を図るため、文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなど文化活動の支援を行った。					
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		22年度実績	23年度実績	24年度目標	25年度目標	26年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 芸術祭開催延べ日数	27	27	27	27	27	日
	2 市民文化講座数	13	16	17	17	18	講座
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	文化ボランティア団体数	27	27	—	—	—	団体
	目標達成率(実績/目標)	100.0		—	—	—	%

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	2,754	1,054	1,186	1,186	1,186	千円	
	財源内訳	国	0	0	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		0
		その他	214	204	204	204		204
		一般財源	2,540	850	982	982		982
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)	11,788	11,788	11,788	11,788	11,788	人		
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	1.5	1.5	1.5	1.5		1.5	
	臨時職員等(2,012千円/人)	1.0	1.0	1.0	1.0		1.0	
総事業費	(事業費と事業にかかる人件費の合計)	14,542	12,842	12,974	12,974	12,974	千円	

【事務事業名:文化振興事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	鳴門市芸術祭の開催、情報提供や音響・照明・映像機器の貸し出しを継続して行う。また、「文化協会40周年記念誌」等を活用して文化団体相互の連携を図り、文化活動の支援を図る。 文化ボランティア活動に関しても、広報等で紹介し、相談に応じ活性化を図る。
----------------	--

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	市民の作品発表の場と鑑賞の場を確保し、鳴門市の文化振興のために必要な事業である。
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	市展、文化展、芸能祭等の開催は、市民の文化活動への参加、芸術文化に対する意識の向上が図られる。
<input checked="" type="checkbox"/> ② 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。			
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業目標が達成できるような事業内容になっている。			
<input checked="" type="checkbox"/> ④ 事業対象は適切である。			
<input checked="" type="checkbox"/> ⑤ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
/10	<input type="checkbox"/> ⑥ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価		理由等所見欄	
6	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。	鳴門市芸術祭については、鳴門市文化協会に委託して事業を実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		
/10			

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ ▼			
	どのように改革するのか				